

今週のビルマのニュース 2009年5月29日【0921号】

今週の主なニュース：スーチー氏判決は来週以降

・インsein刑務所の特別法廷で18日から開かれていた民主化指導者アウンサンスーチー氏の公判で、全証人の証言が終了した。スーチー氏本人も証言し、「事件の発端（米国人男性の自宅侵入）は警備の不備によるのに、私だけが起訴されたのは不当」などとする陳述書も提出した。6月1日に最終弁論が行われ、その後判決が出るものと見られる。なお、軍政は26日付でスーチー氏の自宅軟禁を解除したが、裁判のため拘束は続いている（28日付APほか）。

・国連安保理は22日、報道向け声明を出し、政治囚の釈放の重要性、そして軍政が「アウンサンスーチー氏を始めとしたすべての関係者を含めた真の対話を行うことのできる状況をつくりだす」必要性を改めて表明した。

・オバマ米大統領は26日に声明を出し、スーチー氏の拘束を強く非難し、即時・無条件釈放を求めた。またASEAN国会議員によるミャンマー議連（AIPMC）は26日の声明で、スーチー氏の拘束が続くならASEANはビルマを除名するべきだと述べた。

・中曽根外務大臣は25日、軍政のニャンウィン外相と会談し、スーチー氏の訴追は「司法の問題であることは理解する」、また「（スーチー氏への）医師・弁護士の提供や外交団による（裁判の）傍聴などの努力は評価する」などと述べた。

【背景】軍政は14日、突然訪れた米国人男性を家に入れたことが来客を禁じる自宅軟禁の規則に違反したとして、スーチー氏を起訴した。起訴の背景には、来年予定の総選挙を前に国民の支持を集める氏の拘束期間を延長したいという軍政の政治的動機があり、有罪判決（最長禁固5年）が出るとの見方が大勢。

その他：日メコン首脳会議を開催へ、ほか

・日本政府はビルマを含むメコン川流域5カ国と経済・開発問題を協議する「日メコン首脳会議」を今秋にも日本で開催することを決めた。この地域で中国の影響力が増していることに対抗する狙いがある。具体的には、ダナン（ベトナム）とモーラミヤイン（ビルマ）を結ぶ「東西回廊」での通関機能強化や人材育成などを柱に、物流効率化への支援策を打ち出す。中曽根外務大臣は25日、軍政のニャンウィン外相にビルマからの出席を要請した（20日付毎日、外務省ほか）。

・3月に始まった「ビルマの政治囚の釈放を求める署名キャンペーン」が24日に終了。世界中から65万2,179筆の署名（日本からの1万4,890筆を含む）が集まり、近く国連事務総長に届けられる予定。

・スーチー氏率いる国民民主連盟（NLD）が大勝利を収めた1990年5月の総選挙から19年。記念日の27日、在日ビルマ人約650人が都内をデモ行進し、政治囚の釈放などについて軍政に圧力をかけるよう日本政府に訴えた。「ミャンマーの民主化を支援する議員連盟」や連合、日本の支援団体も参加した。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

新たな発表はなし。

イベントなど

・アウンサンスーチー氏起訴へ抗議 ビルマ軍政に対してスーチー氏と全ての政治囚の釈放を求める抗議行動 在日ビルマ人のみなさん（在日ビルマ大使館前、29日14時～）

・日本ビルマ救援センター 月例ビルマ問題学習会 「写真で見なおすビルマ一人びとの暮らしを再発見」講師：宇田有三（大阪ボランティアセンター、29日19時～）

・ディパーイン虐殺事件から6年・アウンサンスーチー氏の釈放を求める抗議行動 在日ビルマ人のみなさん（在日ビルマ大使館前、30日15時～）

・ビルマ軍政のスーチーさん不当逮捕に抗議するデモ行進 在日ビルマ人のみなさん（名古屋・県美術館東 栄公園、31日11時半集合）

・第57回ビルマ市民フォーラム例会 最新のビルマ情勢報告（仮題）：根本敬、秋元由紀（池袋・ECOとしま8階、6月13日18時～）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165